

## 第2次磐田市総合計画 後期基本計画(案) に対する意見募集について (結果)

- 1 募集期間 令和3年9月1日(水)～10月15日(金)
- 2 提出状況 42件(10名)
- 3 意見内容とそれに対する市の考え方

<はじめに>

No.	項目	意見内容	市の考え方
1	4 本市を取り巻く環境の変化 (9) デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進	DXとは「進化したIT技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革させる」という概念のことであり、活用するものではありません。正しい使い方をしてほしいと思います。	ご意見ありがとうございます。「DX」の使い方について文章表現を検討させていただきます。
2	5 将来人口推計	人口の社人研推計が、どのような算式で出されているか不明ですが、新市長の施政方針で「人口減少・少子高齢化による変化」を大きな課題と指摘しているのに、目標人口は大きく減少したままである。目標を設定し直すべきと考えます。「以上」という言葉で逃げないこと。掛川市は人口が増加しているのでは。	本市の人口は年々減少しているとともに、老年人口の割合は上昇を続けています。国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計では、出生率や生存率、人口移動率等により本市の人口は令和42年(2060年)には130,863人まで減少するとされており、現在の人口を維持・増加させることは極めて困難な状況にあります。このため、出生率の増加や転入の増加、転出の抑制により人口の減少をできる限り抑制することで、国立社会保障・人口問題研究所の推計値を上回る人口を目指すこととしています。

<分野1 産業・雇用・観光・移住定住>

No.	項目	意見内容	市の考え方
3	この分野の指標・目標値 ・関係人口	関係人口とは磐田市に關係する人のことを言っていると推測しますが、ふるさと納税の寄附者は、ほとんどが返礼品目当てであり、磐田市に深く関心（関係）を持つ人とは考え難い。指標の定義から外すべきでは。	ふるさと納税制度は、寄附と返礼を通じて本市に関心を持っていただけるきっかけの1つであると考えており、寄附者数の増加は関係人口の増加に結び付くものと考えているため、関係人口に含めることとしています。
4	この分野の指標・目標値 ・JR磐田駅北口広場のイベント日数	指標とは、市の取組みの成果を表すものと想定しますが、イベント日数と市の取組みの関係が不明であり、指標としては不適切と思います。軽トラ市への支援だけではどうか？	JR磐田駅北口広場は、市民の活動や展示発表等に貸し出しており、貸出日数の増加はまちの賑わいの創出に結び付くと考え、指標として設定しました。
5	基本施策2 中小企業等の競争力強化と企業立地の推進 施策1 ビジネスチャンスを創出します	ビジネスチャンスの創出について ・DXを活用した消費者ニーズの把握。 を追加してください。	DXの推進や消費者ニーズの把握による企業の競争力強化は重要な課題だと認識しており、専門家派遣等を通じて企業の取り組みを支援していきます。 いただいたご意見は今後の取組みの参考とさせていただきます。
6	基本施策2 中小企業等の競争力強化と企業立地の推進 施策4 地場産業の振興を図ります	地場産業の振興について ・地産地消を推進するため、消費者が規格外品、傷物、B級品、C級品を手に入れやすい仕組みを構築する。 を追加してください。	いただいたご意見は、販路開拓への支援として今後の取組みの参考とさせていただきます。
7	基本施策4 交流人口の拡大と商業・サービス業の活性化 施策2 まちのにぎわいづくりを推進します	今之浦公園の活用によるにぎわいづくりを期待しているが、具体的に何を計画しているのか？新しくできた施設でもあり、厚みのある取組みを文章として記載すべき。	遊具や水遊びスポットがあることから子どもたちや保護者の利用が多いほか、キッチンカーの出店などもあり市民の憩いの場となっています。計画（案）には具体的なイベント等の記載はありませんが、多くの方に利用いただける施設となることで、にぎわいが創出されると考えています。

No.	項目	意見内容	市の考え方
8	基本施策6 移住・定住の推進 施策2 U I J ターン就職を促進します	「基本施策3 求職者等就労支援体制を構築します」に記載されているU I J ターン就職と取り組みがダブっていませんか？基本施策3にまとめて記載した方が計画として見やすいし、わかりやすいと思います。	ご意見ありがとうございます。U I J ターン就職の取組みについて、整理して計画（案）に掲載いたします。

<分野2 自治・スポーツ・文化・歴史・共生>

No.	項目	意見内容	市の考え方
9	この分野の指標・目標値 ・自治会加入世帯数	一人暮らしの高齢者世帯が増加する中で、自治会加入世帯数が増加することは自然の流れではないですか？これを目標にすること自体がおかしいと感じます。	自治会活動は市民に最も身近なまちづくり活動であり、住民基本台帳における世帯数は増加していることから、加入世帯数も同様に増やしていくことが必要だと考え、指標として設定しています。
10	この分野の指標・目標値 ・講演会等の実施回数	講演会等の実施回数を目標に設定していますが、先に書いた通り目標とは市の取組みの成果を表すもの。講演会等の回数は市が予算付けして、行おうと思えば、いくらでも増やせるものではないですか。指標として不適切。	ご意見ありがとうございます。ご指摘の指標については「学習機会の充実に関する市の施策に『満足』している市民の割合」とさせていただきます。
11	基本施策1 コミュニティと市民活動の活性化	コミュニティの場の創出する具体的施策になりますが、市立家庭菜園を全市に設置してはどうでしょう。定年後の高齢者たちが一区画の土地を数名で借りて家庭菜園を毎日やっているのを見ます。楽しそうです。この場が、総合計画のすべてが含まれているように思います。（農業、にぎわい、交流、教育、健康、特産物等）大手企業へ助成・優遇は削減、地元企業優先で。	市民農園の開設には市独自の支援制度があり、公設・民設あわせて市内の15箇所の市民農園では、地域の活性化や余暇生活の充実などを目的に多くの方にご利用いただいています。

No.	項目	意見内容	市の考え方
12	基本施策1 コミュニティと市民活動の活性化 施策3 市民活動団体の育成と協働を進めます	「総働」とはどういう意味ですか？磐田市は条例もつくって「協働」を進めてきたのに、新たな言葉を使うことに違和感を覚えます。条例の見直しに記載されていますが、新たな言葉を使うなら見直し後では。条例との一体性が必要。	これまで、1対1の業務・責任分担を「協働」と捉えていたましたが、さらに充実させた概念として、多様な主体による協働のことを「総働」と言います。現在、磐田市協働のまちづくり推進条例の見直しを進めており、「総働」の考え方も取り入れていく予定であり、条例との一体性は確保されるものと考えています。
13	基本施策3 文化の振興と歴史遺産の整備、活用 施策4 文化財の保全・整備・活用を進めます	文化財の活用について ・動画配信や交流センターでの巡回展示を行う。 を追加してください。	文化財の活用には、市内外へ本市の文化財について知っていただくことが大切だと考えており、歴史学習会や企画展の開催等を通じて周知に取り組んでいるところです。 いただいたご意見は今後の取組みの参考とさせていただきます。
14	基本施策5 共生社会の確立 施策1 人権意識の啓発を行います	ネット中傷が事件となり、自殺にもつながっている。市としての取組みは？社会環境の変化に即した取組みを計画してほしい。	近年、SNS等のインターネットを介した特定の個人に対する誹謗・中傷が発生しており、人権尊重の意識啓発などの取組みが求められていると考えていますので、インターネット上での中傷に限らず、人権意識の啓発を引き続き実施していきます。
15	基本施策5 共生社会の確立 施策3 男女共同参画を推進します	世間で話題・問題となっている「LGBT」という言葉が出てこないことがおかしい。計画自体が世間とずれているのでは。	性的マイノリティを含む全ての人の性のあり方や多様な生き方を尊重し、人権の擁護を推進することが必要だと考えており、LGBT等の性的マイノリティに対する理解の促進について記載させていただきました。市民一人ひとりがお互いを理解し、認め合い、誰もが個性と能力を発揮できる共生社会に向けた取組みを推進していきます。
16	基本施策5 共生社会の確立 施策3 男女共同参画を推進します	LGBTなどの性的マイノリティに対する対応策はあるのでしょうか。	

<分野3 子育て・教育>

No.	項目	意見内容	市の考え方
17	現状と課題	ここでも言えることですが、世間的に問題・課題となっている「子どもの貧困」や「ヤングケアラー」、「DV」、「いじめ」、「ひきこもり」という言葉の記載がないことに非常に残念に思う。世間とのズレを感じる。	「子どもの貧困」や「DV」、「いじめ」については、「分野3 子育て・教育」「基本施策1 子ども・子育て支援の充実」等の各施策や主な取組みで言及しています。「ヤングケアラー」及び「ひきこもり」については、若者相談などの窓口の充実や状況に応じた寄り添った支援を推進していきます。
18	この分野の指標・目標値 ・合計特殊出生率 ・出生数	合計特殊出生率目標値の1.52と出生数1,212人の考え方がわからない。合計特殊出生率は、本来、せめて、国民の希望が叶った場合の出生率=1.8を目標にすべきでは。	合計特殊出生率は、本市人口ビジョンでは、2060年に2.07（人口置換水準）まで上昇させることを想定していましたが、近年の状況を鑑み、本計画（案）では5年ごとに0.05ずつ改善させ、令和8年（2026年）度に1.52、令和42年（2060年）に1.86を目指すこととしています。
19	基本施策1 子ども・子育て支援の充実 施策1 子育て相談体制の充実を図ります	「こども・若者相談センター」の相談支援機能の強化・充実のために、福祉の専門家である「社会福祉士」「精神保健福祉士」といった有資格者を計画的に配置してください。そして、来年度から始まる「子ども家庭総合支援拠点」として、存分にその機能を発揮し、多くの子ども・保護者を救ってください。「支援拠点」ですし、母子保健についても「子育て世代包括支援センター」と「支援」という言葉が入っていますので、表題についても「子育て相談体制」だけではなく「子育て相談支援体制」としていただいた方がよいと思いますがいかがでしょうか。この違いは大きいと思います。	こども・若者相談センターは、令和元年度の開設当初から教員・保健師・保育士の有資格者を配置し、子ども家庭総合支援拠点となっており、関係機関とも連携し、ひきこもりや不登校等の相談に対応しています。 なお、施策名変更のご提案については、基本施策で「子ども・子育て支援の充実」とさせていただいていますので、見直しの考えはありません。

No.	項目	意見内容	市の考え方
20	基本施策1 子ども・子育て支援の充実 施策2 多様な子育てサービスの充実を図ります	<p>子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）を推進してください。保護者の育児疲れの軽減、レスパイトになり、虐待の予防などにつながります。しかし、対応できる児童養護施設が磐田市にはありません。浜松市も袋井市もどこの児童養護施設も定員一杯な状況です。是非とも児童養護施設を磐田市に招致してください。救われる子ども・保護者がたくさんいるはずですよ。</p>	<p>児童養護施設は本市にはないことから、子育て短期支援事業は市外の施設と契約しているところです。利用の実績はありませんが、いただいたご意見は今後の取組みの参考とさせていただきます。</p>
21	基本施策1 子ども・子育て支援の充実 施策5 子どもの発達支援ネットワークを構築します	<p>特別支援教育コーディネーターを専任化し、加配教員をつけてください。</p> <p>文部科学省で以前から提言をされていることであり、先行して実施している市もあります。静岡県では、政令指定都市ではありますが、静岡市が先行して配置していると聞いています。</p> <p>専任化によるメリットは数多くあり、通常の学校における特別支援教育の推進に大いに役立つことが期待されます。</p> <p>（例）経験の浅い特別支援学級担任のサポート、専門性の向上、通常の学級における特別な支援が必要な児童とその教師へのサポート、特別な配慮が必要な保護者への対応、就学支援関係の業務の遂行、就学支援専門調査員の仕事、特別支援学級担任の孤立化・閉鎖性・体罰の防止、通常学級担任の助勤対応など。</p> <p>西部地域の中で、磐田市は比較的特別支援教育が進んでいる地域であると思いますが、特別支援教育コーディネーターの専任化によって、さらなる推進が期待されます。是非とも、ご検討をいただきたいと思います。</p>	<p>本市では、専任ではありませんが各校に特別支援教育コーディネーターを配置するとともに、「特別支援教育コーディネーター会」や各学府の代表が集まる「磐田市特別支援教育チーフ委員会」を開催し、課題解決に向けた話し合いや専門性の向上に取り組んでいます。いただいたご意見は今後の取組みの参考とさせていただきます。</p>

No.	項目	意見内容	市の考え方
22	基本施策1 子ども・子育て支援の充実	どこに書くべきか不明ですが、「ひきこもり」対策について、取り組むことが必要と思います。5年間で何もやらないとは思えません。	「ひきこもり」については、若者相談などの窓口の充実や、状況に応じた寄り添った支援を推進していきます。
23	基本施策1 子ども・子育て支援の充実	社会的な課題になっている「ひきこもり」対策の記載が必要と思います。	
24	基本施策2 特色ある教育の推進 施策2 「個」に応じたきめ細かな支援・指導の充実を図ります	SNSによるイジメが問題になっているが、対策が必要ではないでしょうか？	近年、SNS等のインターネットを介した特定の個人に対する誹謗・中傷が発生しており、人権尊重の意識啓発などの取組みが求められていると考えていますので、インターネット上での中傷に限らず、人権意識の啓発を引き続き実施していきます。
25	基本施策2 特色ある教育の推進 施策2 「個」に応じたきめ細かな支援・指導の充実を図ります	磐田特別支援学校を新設してください。袋井特別支援学校に通う子どもの半数以上は磐田市民です。豊岡地区からは浜北特別支援学校に通っている子どももいます。竜洋地区の子どもたちは、スクールバスで1時間以上かけて通っています。高等部になると、スクールバスが使えず、自力通学か保護者が毎日送迎をしています。そのために、転職や離職を迫られる保護者もいます。これまでも磐田市に特別支援学校を作ってほしいという話は出ていたと思います。磐田市には浜松特別支援学校磐田分校があるので実現しなかったのかもしれませんが、しかし、磐田分校には磐田学園の子どもたちしか通うことができません。磐田分校には高等部がないため、磐田学園の子どもたちは、中学部を卒業すると学園を出て他の施設に行かなくてはなりません。しかし、その年齢になってから受け入れ先の施設を探すことは容易ではありません。磐田学園は知的障害児入所施設なので、本来は18歳の高等部卒業までいることができる施設のはずですが、現状は違います。かつて、似たような特別支援学校で東遠分教室や朝霧分教室がありました。この2つは閉校となりましたが、併設されていた東遠学園とあさぎりはそのまま残り、今はそこ	特別支援学校は県の設置であるため、本市が単独で決定できるものではありませんが、県の動向を注視しながら情報共有を進めていきます。いただいたご意見は今後の取組みの参考とさせていただきます。

から近隣の特別支援学校に通っています。子どもたちは高等部の年齢までその施設にすることができています。先日、県議会で、磐田市選出の江間議員が磐田特別支援学校の新設について質問をされています。同じく磐田市選出で教員出身の沢田議員もこの件には強い関心を示されています。そこで提案があります。「旧豊田北部小学校跡地に磐田特別支援学校を作ること」はできないでしょうか。今年度開校した浜松市の「みをつくし特別支援学校」は「旧気賀高校」をリフォームして経費削減を図りながら建設されました。同様のことができないでしょうか。県立学校なので、県の予算が必要ですが、磐田市から手を挙げて提案することはできないでしょうか。旧豊田北部小学校跡地の利用計画を存じ上げていないので、以下はあくまでこれが実現したらという想定での記述となります。（磐田特支ができることのメリット）・隣接のながふじ学府には小中一体の特別支援教育、通級指導教室があり、磐田特支ができてそのセンター的役割を果たせば、磐田市の特別支援教育の、障害児理解の、共生社会の推進地域となる。・近隣には、新設の市民文化会館やアミューズ豊田などの施設が充実しており、文化面・スポーツ面での健常者と障害者の交流が活発になる。スポーツのまち磐田として、卓球だけでなく、パラリンピックスポーツの推進地区にもなれる可能性がある。・磐田特支があることで、周りに関連する障害児・者の事業所や施設などが増えていき、豊田地区全体が、障害児・者に理解があり、やさしく、住みよいまちになる。それが磐田市全体に広がることを期待する。もし、豊田北部小学校跡地の利用が既に決まっていれば、今後、小中一体校が進んだ後の大藤小や岩田小が候補地になることもありうるが、街の中心地に特別支援学校があることの社会的意義は非常に大きいと思われまます。

		以上、勝手な思いばかりを書きましたが、磐田市が障害児・者、それを支えるご家族にとって、より住みよいまちになってほしいと切に願っております。ご検討をどうぞよろしくお願いいたします。	
--	--	---	--

<分野 4 健康・福祉>

No.	項目	意見内容	市の考え方
26	現状と課題	新型コロナウイルス感染症が記載されていないことに違和感を覚えます。ここに記載がないから、感染防止対策も大したことが記載されていないのですか。令和4年度は、まだまだやることが多くあると感じます。	新型コロナウイルス感染症は、災害時医療体制や感染症対策として整理していますが、いただいたご意見を参考に計画（案）への記載について検討させていただきます。
27	現状と課題	高齢者福祉の課題として8050問題と言われる老老介護が大きな問題と思っているが、市として、何故、このようなことを課題として認識していないのか不思議である。記載し、取り組みを検討してほしい。	本市としても「8050 問題」は課題だと認識しており、相談しやすい環境やその家庭の状況に応じた支援が重要だと考えています。いただいたご意見は今後の取り組みの参考とさせていただきます。
28	基本施策2 高齢者福祉の充実 施策3 認知症施策を推進します	ここでよいと思いますが、成年後見制度について、記載すべきと思います。市として、どんな事業を行っているのか不明ですが、社会問題化していることです。記載を。	本市では成年後見制度の担い手となる市民後見人候補者の養成や資質の向上に取り組んできました。今後も高齢者人口の増加が見込まれ、制度の必要性が高まることが見込まれます。いただいたご意見を参考に計画（案）へ記載させていただきます。
29	基本施策5 地域医療体制の充実	かかりつけ医と福祉・介護施設等と市立磐田病院の間にベッドを有し医療が可能な施設（民間病院や介護老人保健施設）をもっと活用することが大事です。今般の新型コロナウイルス感染症を見ていただければお分かりいただけるでしょう。限られた資源を有効活用するには…。磐田市には救急病院1件、救急車約8台だけです。大災害時にうちには残念ながら救急車は来ないでしょう救急病院にも入院できません、これが現実です。でも今から皆で考えていきませんか。	大規模災害発生時には、医療施設や医療関係者等の資源を有効活用することが必要であり、平時からの備えや市立総合病院や医師会等の関係機関との連携が重要だと考えています。いただいたご意見は今後の取り組みの参考とさせていただきます。

No.	項目	意見内容	市の考え方
30	基本施策5 地域医療体制の充実 施策2 地域医療連携体制の充実を図ります	コロナ禍でオンライン診療が注目されている。市として、取り組まないのですか。社会環境を踏まえた「新しい取り組み」が見受けられない。非常に残念。	市内では市立総合病院も含めた20以上の医療機関で電話やオンラインによる診療が行われており、市ホームページでも実施医療機関を紹介しています。コロナ禍においても必要な方が受診を控えてしまうことがないよう、医師会等と協力のうえ、導入の働きかけを行っていきたいと考えています。

<分野6 都市基盤・環境>

No.	項目	意見内容	市の考え方
31	現状と課題	空き家が社会問題となっている中で、磐田市は課題として記載していないのはどうしてですか。身近な問題・課題を捉えた計画としてください。	空き家の増加は本市においても課題であると認識しており、空き家バンクや中古建物リフォーム補助制度等の推進に取り組んでいるところです。「現状と課題」へ記載させていただきます。
32	この分野の指標・目標値	環境に対する目標値がありません。温室効果ガス排出量の削減を目標にしてはどうですか。	令和4年度に温室効果ガスの排出抑制等を行うための地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定する予定です。この計画において指標を設定し、進捗を把握したいと考えています。
33	この分野の指標・目標値	カーボンニュートラルに向けた二酸化炭素排出量の削減が目標があると良いと思います	
34	基本施策4 水道水の安定供給と下水道の整備 施策1 上下水道の経営基盤を強化します	水道民営化に反対します。社会インフラは採算は度外視でも運営・維持されるべきです。	他の自治体では、水道事業運営権の一定期間の民営化について検討を進めているところもあります。現時点ではそのような民営化を実施することは考えていませんが、安全で安心な水を安定的に供給することが必須であることから、適切な維持・管理・運営に努めてまいります。

No.	項目	意見内容	市の考え方
35	基本施策5 環境にやさしい社会の確立 施策1 地球温暖化対策を推進します	個人でもカーボンニュートラルにつながる設備や機械の購入に対する補助があると、個人の意識の向上や二酸化炭素の排出削減につながると思います。	温室効果ガスの排出量の削減を図るため、住宅用太陽光発電システムや蓄電池等を設置した方に対し奨励金を支給しています。いただいたご意見は今後の取組みの参考とさせていただきます。
36	基本施策5 環境にやさしい社会の確立 施策1 地球温暖化対策を推進します	地球温暖化について ・省エネを推進するため、市民がインセンティブを得られる仕組みを構築する。 を追加してください。	
37	基本施策5 環境にやさしい社会の確立 施策1 地球温暖化対策を推進します	地球温暖化について ・地産地消の推進 ・いわた クール チョイスデイの市内への波及 を追加してください。	本市は、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を表明し、カーボンニュートラルの実現に向けた取組みを進めているところです。「いわた COOL CHOICE DAY」はCO2削減に向けた取組みを本市職員に促すものですが、いただいたご意見は今後の取組みの参考とさせていただきます。
38	基本施策6 快適な生活環境の確保	3Rについて静岡県は、6Rを推進しています。磐田市としても、連携するほうがよいです。	循環型社会を目指しごみの減量に取り組むという視点では、市民に分かりやすい3R(リデュース、リユース、リサイクル)を基本に啓発していきたいと考えています。その上で、静岡県が取り組む「海洋プラスチックごみ防止6R県民運動」を参考に、リフューズであるレジ袋の削減、リターンである回収コンテナの利用促進、リカバーである環境美化活動などを推進していきます。

<分野7 行財政改革>

No.	項目	意見内容	市の考え方
39	基本施策1 効率的・効果的な行政運営の推進	自治基本条例に反対します。	(仮称)磐田市協働のまちづくり基本条例策定検討委員会において検討を進めているところで、「協働のまちづくり推進条例」を改正する方向で検討中です。

<その他>

No.	項目	意見内容	市の考え方
40	全体	フレイルやロコモティブシンドロームなど、用語の解説をつけてください。	巻末に用語集を掲載する予定です。
41	全体	「現状と課題」という表題に対して「推進しています」とか「取り組みます」、「支援します」という表現はおかしい。課題認識にズレを感じます。	「現状と課題」の文章表現を検討させていただきます。
42	全体	<p>本年6月議会で、新市長の所信表明を聞きましたが、その時に発言された取り組みが、この計画に記載されていない理由が私にはわかりません。市長は、この計画書を見ているはずですが、あの議会での言葉・発言は、あの場限りのものだったのでしょうか。そうは思いたくありません。ぜひ、以下のような取り組みについて、計画への記載をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母乳ケアチケットの配布</li> <li>・産前産後ケアの充実</li> <li>・社会へ出てから必須となる「郷土教育」「職業教育」を行う、乳幼児期から義務教育期の「いわた未来教育」の推進</li> <li>・民間フリースクールの新設</li> <li>・貧困家庭の調査</li> <li>・教育格差を生まない支援体制の構築</li> <li>・ワンコインで利用可能な有償ボランティア制度の創設</li> <li>・「安心割引タクシー制度」の構築</li> <li>・特産品のメロンや白ネギ、茶の販売システムの改善 など</li> </ul> <p>ほかにも、選挙公約で行ったことが反映されていない。選挙公約は「市民との約束事」と言われている。選挙公約で掲げたことは計画に入れてほしい。</p>	<p>現在、それぞれの取り組みについて研究・検討を進めているところであり、計画（案）への掲載については、研究状況等を見ながら検討していきます。いただいたご意見は今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>